

会 議 録

会 議 名	第25期小金井市公民館企画実行委員の会議 第5回		
事 務 局	小金井市公民館 緑分館		
開 催 日 時	平成30年12月4日(火) 午前10時~12時		
開 催 場 所	小金井市公民館 緑分館 学習室		
出 席 委 員	大島委員、大野委員、杉井委員、横須賀委員		
欠 席 委 員	東委員、島田委員		
事 務 局 員	小磯主査、岡本主任、山本(非常勤)		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
会 議 次 第	<p>1 報告事項</p> <p>(1) 市民講座について</p> <p>(2) 子ども体験講座「自然の素材で作る!クリスマスリース作り」について</p> <p>(3) 音楽鑑賞のつどいについて</p> <p>2 協議事項</p> <p>3 その他</p> <p>(1) 公民館研究大会の出欠について</p> <p>(2) 公民館研究大会反省会の出欠について</p> <p>(3) 1月の企画実行委員会の開催日程について</p> <p>(4) 日程の確認について</p>		

## 会議結果(要旨記録)

司会：大野委員

### 1 報告事項

#### (1) 市民講座について

岡本主任：3月実施予定の市民講座の講師を依頼している前川さんに先日お会いしてきました。講師を依頼した島田委員からの説明と市民講座の担当者である私からの説明が違っていたため、前川さんを混乱させてしまったので、その点については謝罪した。その上で、改めて、前川さんに市民講座の目的等について説明したところ、企画実行委員の会議に諮って、了承が得られれば、この目的に沿ってご講義いただけるという回答をいただいた。前川さんからは、島田委員が提案された内容で講座を実施したいのであれば、島田委員個人で講座を企画される方がいいのではないかというご提案もいただいたので、その旨は島田委員には伝えてある。今回の市民講座は、学校をテーマに、文部科学省と学校との関わりについて知るということを目的とし、元文部科学省官僚の前川さんにご講義いただく予定。先週の金曜日に、島田委員が来館された際、前川さんとの打ち合わせについてご説明したが、こちらが提案したテーマ、目的で講座を実施することには納得できないと言われた。しかし、今朝、島田委員から電話があり、都合により今日の企画実行委員の会議には出席できないが、公民館が提案したテーマ、目的に沿って前川さんにご講義いただくことに同意する旨を伝えられた。

杉井委員：テーマや目的を決めるという振り出しに戻ったのか。

岡本主任：そもそも市民講座は、市民が何を知りたいのか、学びたいのかを考慮し、大きなテーマを決めて、それに沿って講座の内容や講師を決めなければいけない。

横須賀委員：テーマを狭くすると、講座の内容や講師を決める時大変なので、他館の市民講座の様に大まかにテーマを決めた方がいいと思う。

大野委員：私は、この講座を実施することには賛成だが、人が集まるのかを心配している。

岡本主任：前川さんは著名な方だし、宮地楽器ホールでの講演の実績を見ると、定員を超える申込があると予想される。多くの申込が見込まれるので、今回は、トラブルを避けるために、電話申込みではなく往復はがきでの申込にする。申込者が定員を超えた場合は抽選とし、講座当日は当選はがきを持参していただく。

横須賀委員：当日は我々が受付をすることになると思うのだが、当選はがきを持って来なかった人は入場を断ってもいいのか。

岡本主任：それはやむを得ない。ただ、申込者が定員に達しない場合は、当日参加も可能とする予定。

大野委員：では、この講座を実施するということでよろしいか。

一同同意

岡本主任：この講座のタイトルについて、市報に掲載するにあたりもう少しわかりやすく、シンプルにしたい。

横須賀委員：「教育行政の役割」だけでいいのではないか。

一同同意

岡本主任：講座当日は、職員は全員出勤し対応する予定だが、企画実行委員のみなさんもご都合がよければご協力願いたい。

(2) 子ども体験講座「自然の素材で作る！クリスマスリース作り」について

小磯分館長：12月1日土曜日に午後2時から4時まで実施した。定員25名に対し申込が24名、実際に受講したのは22名。自然の素材を使い、親子で考えながらクリスマスリースを楽しそうに作っていた。グルーガンなど普段使わない道具を使い、初めはとまどっていたが、使い方を覚えて楽しんで作っていた。講師の助言の元、素敵なクリスマスリースが完成すると、とても嬉しそうだった。参加者の感想としては、「楽しかった。」「売り物みたいに上手にできた。」などがあった。

(3) 音楽鑑賞のつどいについて

山本非常勤：前回の会議で、日程が3月30日土曜日に決定したということをご報告していたが、今回は時間と内容が決定したのでご報告する。時間は、午後1時から3時までで、演目はカルメン。講座の詳しい内容については、これから講師と相談して決めていく。

## 2 協議事項

杉井委員：講座に保育をつけていただきたいとずっと言っているのだが、どのタイミングでお願いすればいいのか。

岡本主任：保育の予算は要求している。

杉井委員：保育の予算をつけていただくためには、具体的には私は何をすればいいのか。

大野委員：公民館につく予算というのは、毎年大体の額が決まっているのだから、それにプラスしてもらうためには、講座の企画と、その講座にどうしても保育が必要な理由と、保育にかかる金額というのを具体的に示さなければならないと思う。その上で、この企画実行委員会で諮って、保育が必要であると委員全員の同意が得られれば、分館長に交渉をお願いすることになるのではないかな。

大島委員：今の時点では、講座に保育をつけるということについて、企画実行委員のなかでは個人の意見がばらばらで方向性が決まっていない。そういうまとまっていない状態で行政に意見を言ってもなかなか受け入れてもらえない。どうしても保育が必要だという根拠を示し、みんなを納得させる必要があるのではないかな。

## 3 その他

(1) 公民館研究大会の出欠について

(2) 公民館研究大会報告会の出欠について

小磯分館長：来年の2月3日日曜日に公民館研究大会、2月5日火曜日に公民館研究大会報告会が開催されるので、出欠を確認したい。また、公民館研究大会に出席される委員は、4つの課題別集会のうちどの課題別集会に参加希望かをお知らせ願いたい。

公民館研究大会欠席→大野委員、大島委員、杉井委員、横須賀委員

公民館研究大会報告会欠席→大野委員、杉井委員

公民館研究大会報告会出席→大島委員、横須賀委員

(3) 1月の企画実行委員会の開催日程について

小磯分館長：1月の第1週目の火曜日は1日なので、企画実行委員会は8日火曜日に行く。  
8日は休館日ではないので、会議は事務室で行う。

(4) 日程の確認について

小磯分館長：お配りした日程表をご覧になって、担当の講座はご協力願いたい。

次回の会議 平成31年1月8日(火) 午前10時  
公民館緑分館 事務室 司会：杉井委員